

12月4日（月） 人権講話



朝会で校長が、人権について以下のような話を子どもたちにしました。

人権とは、「誰もが自分らしく生きられる」ということ。自分だけ幸せでも、その結果誰かが悲しんでいては意味がない。そうならないために、友達とたくさん話をして、友達の考えを知り、自分と違う考えであって、も、まずは、どうしてそう考えるかを知ってほしい。

子どもたちは、真剣な眼差しで話を聞くことができました。

子どもも大人も「誰もが自分らしく生きられる」ようになるために、特に人権について考えて過ごす1週間にしていきます。